

卒業論文 ルーブリック

評価項目	5	4	3	2	1
タイトル	表題が簡にして要を得ている。	表題が要を得ている。	研究内容に照らして概ね適した表題が付与されている。	研究内容に照らしてやや不適切な表題が付与されている。	研究内容に照らして全く不適切な表題が付与されている。
要約	目的、方法、結果、考察を適切に要約し、研究の全体像が一目で把握できるように示されている。	目的、方法、結果、考察を概ね適切に要約し、研究の全体像が把握できるように示されている。	目的、方法、結果、考察をある程度要約し、研究の全体像がおおよそ把握できるように示されている。	目的、方法、結果、考察の要約が不十分であり、研究の全体像を把握することが困難である。	目的、方法、結果、考察の要約が全く不十分であり、研究の全体像を全く把握することができない。
問題	問題設定に高い独創性がある。	問題設定に独創性がある。	問題設定にある程度独創性がある。	問題設定に独創性が不足している。	問題設定に全く独創性がない。
	研究目的を示し、その目的と関連づけて国内外の先行研究の概説が多角的に行われている。	研究目的を示し、その目的と関連づけて国内外の先行研究の概説が行われている。	研究目的を示し、その目的と関連づけて国内の先行研究の概説が行われている。	研究目的を示し、その目的と関連づけて国内の先行研究の概説が行われているが、不十分である。	研究目的が示されていない。先行研究の概説が著しく不足している。
	仮説が適切に構成され、明確に提示されている。	仮説が概ね適切に構成され、提示されている。	仮説がある程度適切に構成され、提示されている。	仮説の構成がやや不適切である。提示が曖昧である。	仮説の構成が不適切である。仮説が提示されていない。
	用語を厳密に定義している。	概ね厳密に用語を定義している。	ある程度厳密に用語を定義している。	用語の定義が曖昧である。	用語の定義が全く行われていない。
	客観的・論理的に論が進められている。	概ね客観的・論理的に論が進められている。	ある程度客観的・論理的に論が進められている。	やや客観的・論理的ではない論が進められている。	全く客観的・論理的ではない論が進められている。
方法	研究の学術的な意義および当該分野への想定される貢献について適切に論じられている。	研究の学術的な意義および当該分野への想定される貢献について概ね適切に論じられている。	研究の学術的な意義および当該分野への想定される貢献についてある程度論じられている。	研究の学術的な意義および当該分野への想定される貢献についてほとんど論じられていない。	研究の学術的な意義および当該分野への想定される貢献について全く論じられていない。
	他の研究者が方法の記述を読むだけで追試ができるように詳細に記述されている。	他の研究者が方法の記述を読むだけで追試ができるように概ね詳細に記述されている。	他の研究者が方法の記述を読むだけで追試ができるようにある程度適切に記述されている。	他の研究者が方法の記述を読むだけで追試ができるように方法が記述されているが不十分である。	他の研究者が方法の記述を読むだけで追試ができるように方法が記述されていない。
	独立変数と従属変数が具体的に記述されている。	独立変数と従属変数が概ね具体的に記述されている。	独立変数と従属変数がある程度具体的に記述されている。	独立変数と従属変数の記述が曖昧である。	独立変数と従属変数が記述されていない。
	統制された剰余変数が明確に記述されている。	統制された剰余変数が概ね明確に記述されている。	統制された剰余変数がある程度明確に記述されている。	統制された剰余変数についての記述が不足している。	統制された剰余変数について記述されていない。
	結果に影響を与えたと考えられるすべての情報が具体的に記述されている。	結果に影響を与えたと考えられる情報が概ね記述されている。	結果に影響を与えたと考えられる情報がある程度記述されている。	結果に影響を与えたと考えられる情報がほとんど記述されていない。	結果に影響を与えたと考えられる情報が全く記述されていない。
結果	研究目的に照らして適切な統計的手法で加工、集約、検定されたデータが提示されている。	研究目的に照らして概ね適切な統計的手法で加工、集約、検定されたデータが提示されている。	研究内容に照らしてある程度適切な統計的手法で加工、集約、検定されたデータが提示されている。	研究方法に照らして不適切な統計的手法で加工、集約、検定されたデータが一部提示されている。	研究方法に照らして、不適切な統計的手法で加工、集約、検定されたデータがかなり提示されている。
	事実のみが記述されている。	概ね事実のみが記述されている。	事実のみが記述されているが、若干の不足が認められる。	事実ではない記述が一部認められる。	事実ではない記述が数多く認められる。
	研究仮説に都合のよい結果だけではなく、不都合な結果も公平に記述されている。	研究仮説に都合のよい結果だけではなく、不都合な結果も概ね公平に記述されている。	研究仮説に不都合な結果についてあまり記述されていない。	研究仮説に不都合な結果についてほとんど記述されていない。	研究仮説に不都合な結果について全く記述されていない。
考察	研究目的がどこまで達成され、仮説がどこまで検証されたかを、結果に基づいて議論している。	研究目的がどこまで達成され、仮説がどこまで検証されたかを、概ね結果に基づいて議論している。	研究目的がどこまで達成され、仮説がどこまで検証されたかを、ある程度結果に基づいて議論している。	研究結果がどこまで到達され、仮説がどこまで検証されたのかについての議論が不足している。	研究目的がどこまで達成され、仮説がどこまで検証されたのかについての議論が全く行われていない。
	専門知識を効果的に用いて研究結果の解釈が行われている。	専門知識を用いて概ね適切な研究結果の解釈が行われている。	専門知識を用いてある程度適切な研究結果の解釈が行われている。	専門知識を用いた研究結果の解釈に不適切な箇所が認められる。	専門知識を用いた研究結果の解釈が不適切である。
	例外的な発見を説明したり、他の研究の結果や解釈との比較が行われている。	例外的な発見を説明したり、他の研究の結果や解釈との比較が概ね適切に行われている。	例外的な発見を説明したり、他の研究の結果や解釈との比較がある程度適切に行われている。	例外的な発見を説明したり、他の研究の結果や解釈との比較がほとんど行われていない。	例外的な発見を説明したり、他の研究の結果や解釈との比較が全く行われていない。
	議論や解釈が根拠や理由を明示しながら行われている。	議論や解釈が根拠や理由を明示しながら概ね適切に行われている。	議論や解釈が根拠や理由を明示しながらある程度適切に行われている。	議論や解釈が根拠や理由を明示しながら行われていない。	議論や解釈が全く根拠や理由を明示しながら行われていない。
	結果の一般化可能性について適切に議論している。	結果の一般化可能性について概ね適切に議論している。	結果の一般化可能性についてある程度議論している。	結果の一般化可能性についてほとんど議論されていない。	結果の一般化可能性について全く議論されていない。
研究の限界や課題に基づいて、将来の研究が示唆されている。	研究の限界や課題に基づいて、将来の研究がある程度示唆されている。	将来の研究が示唆されているが、その根拠が曖昧である。	研究の限界や課題および将来の研究についてほとんど示唆されていない。	研究の限界や課題および将来の研究について全く示唆されていない。	
引用文献	『心理学研究』などの指定された書式に忠実に基づいて、論文に引用された全ての文献、資料が文末にリストされている。	『心理学研究』などの指定された書式に概ね忠実に基づいて、論文に引用された全ての文献、資料が文末にリストされている。	数か所の誤りは認められるが、『心理学研究』などの指定された書式にある程度忠実に基づいて、論文に引用されたほぼ全ての文献、資料が文末にリストされている。	『心理学研究』などの指定された書式に基づいて作成されているが、誤りが多数認められる。論文に引用された文献、資料が文末にリストされているが、かなりの不足が認められる。	『心理学研究』などの指定された書式に基づいて作成されていない。論文に引用された文献、資料が文末に全くリストされていない。
	論文内での引用方法、引用箇所と文献との対応、表記方法などが適切である。	論文内での引用方法、引用箇所と文献との対応、表記方法などが概ね適切である。	論文内での引用方法、引用箇所と文献との対応、表記方法などに僅かに誤りが認められる。	論文内での引用方法、引用箇所と文献との対応、表記方法などに不適切な箇所が多数認められる。	論文内での引用方法、引用箇所と文献との対応、表記方法などが全く適切に行われていない。
論文の構成・書式	『心理学研究』などの指定された書式に忠実に基づいて作成されている。	『心理学研究』などの指定された書式に基づいて作成されている。	『心理学研究』などの指定された書式にある程度基づいて作成されている。	『心理学研究』などの指定された書式に基づいて作成されているが不適切な箇所が認められる。	『心理学研究』などの指定された書式に基づいて作成されていない。
	誤字脱字や文法上の誤りがない。規定の文章量を満たしている。	誤字脱字や文法上の誤りがほとんど認められない。規定の文章量を満たしている。	誤字脱字や文法上の誤りが数か所認められる。規定の文章量を概ね満たしている。	誤字脱字や文法上の誤りが多数認められる。規定の文章量からやや逸脱が認められる。	誤字脱字や文法上の誤りがかなり多数認められる。規定の文章量から著しく逸脱している。
研究倫理	研究対象者への倫理的配慮が適切に行われている。	研究対象者への倫理的配慮が概ね適切に行われている。	研究対象者への倫理的配慮がある程度適切に行われている。	研究対象者への倫理的配慮がやや不足している。	研究対象者への倫理的配慮が全く不足している。
口頭試問	口頭で内容を正確に説明できる。質疑に対して、分析結果に基づき論理的かつ整合性のある回答を行うことができる。	口頭で内容を概ね適切に説明できる。質疑に対して、分析結果に基づき概ね論理的かつ整合性のある回答を行うことができる。	口頭で内容をある程度説明できる。質疑に対して、分析結果に基づきある程度論理的かつ整合性のある回答を行うことができる。	口頭での内容説明が不十分である。質疑に対して、分析結果に基づき論理的かつ整合性のある回答を十分に行うことができない。	口頭で内容を全く説明できない。質疑に対して、分析結果に基づき論理的かつ整合性のある回答を全く行うことができない。